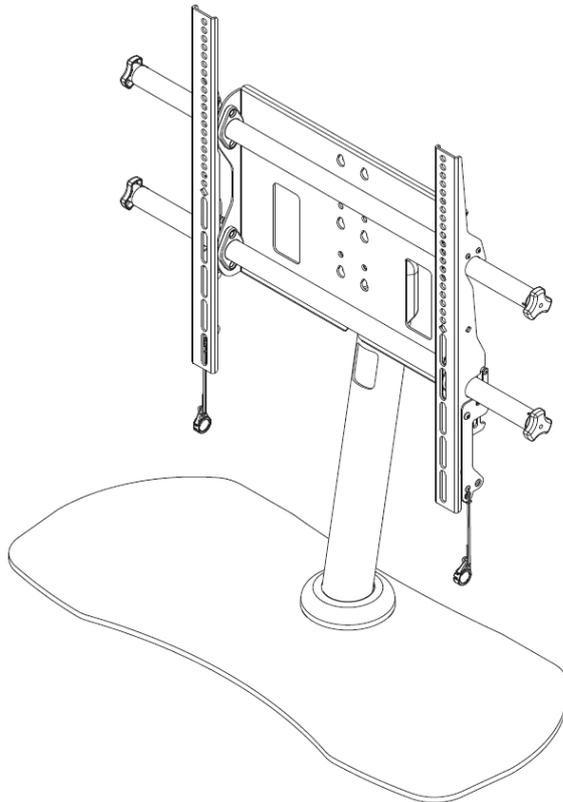


# 取扱説明書



## 大型ディスプレイテーブルスタンド 型番：LDS1U



LDS1U

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

**必ずお守りください。**

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

### 販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、傾斜のない平らな場所に設置してください。
- ディスプレイを取り付ける際は必ず2名以上で行い、ケガや事故の無いように注意して設置してください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。
- 指定している高さ以上に設置しないようにしてください。
- 地震などの災害発生時には転倒の恐れがありますので、ディスプレイスタンドに近寄らないようにしてください。

**安全上のご注意**

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性のある内容を示しています

-  **警告**：部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。
-  **警告**：取り付けしているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。
-  **警告**：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。指をはさまないようにご注意ください。
-  **警告**：ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ロック機構で確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。  
またケーブルの取付作業を行うときは、じゅうぶんにご注意ください。
-  **注意**：運送による破損の可能性があるので、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

**設置の前に****■設置場所について**

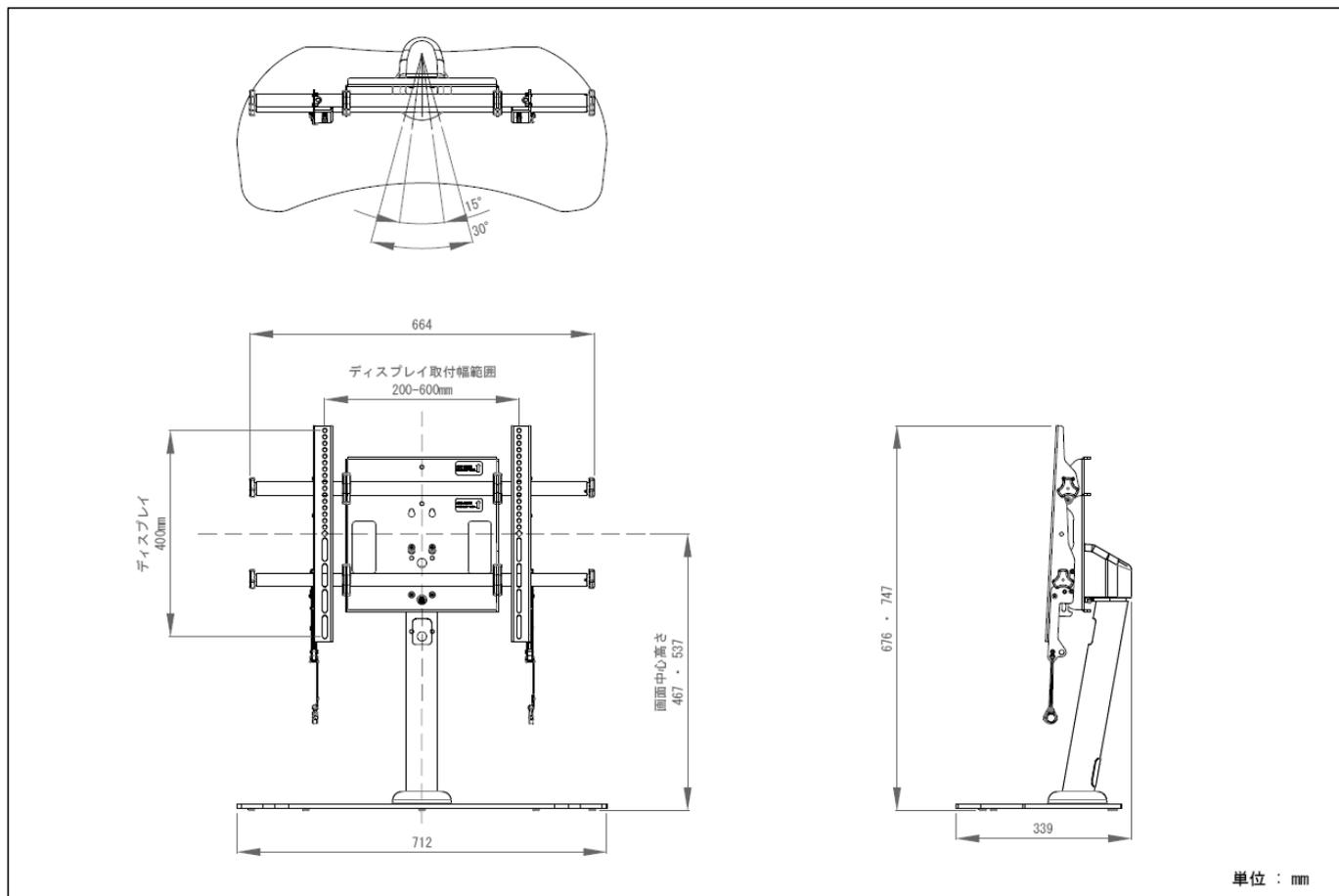
- 本製品は取り付けのディスプレイを含む重量にじゅうぶんに耐えうる強度を持ったテーブルや台に設置してご使用ください。ベース部分より狭い場所や高所への設置はしないでください。万一の振動や衝撃の際にスタンド本体が落下したり破損することがあります
- ディスプレイを取り付けたスタンドが揺れたり、床が沈むような場所での設置はしないでください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。転倒や破損、重大なケガの原因となります。
- 地震など万一の災害の際はディスプレイスタンドから離れ、二次災害を防いでください。

**誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。**

**■設置方法**

1. 本製品を組み立てるネジ等は、付属品を用い、十分な強度を持ったものをご用意ください。
2. 本取扱説明書の安全上の注意の設置場所についてよくお読みのうえ、ディスプレイスタンドの適切な設置場所を決めてください。
3. 本製品の組み立てに際してビス固定する場合は、先に仮止めしてから本締めをしてください。
4. 取り付けができるディスプレイおよびアクセサリーのトータルは56.7kgを超えないようにしてください。
5. 本製品に取り付けることができるディスプレイサイズは70インチ以内です。

■各寸法図

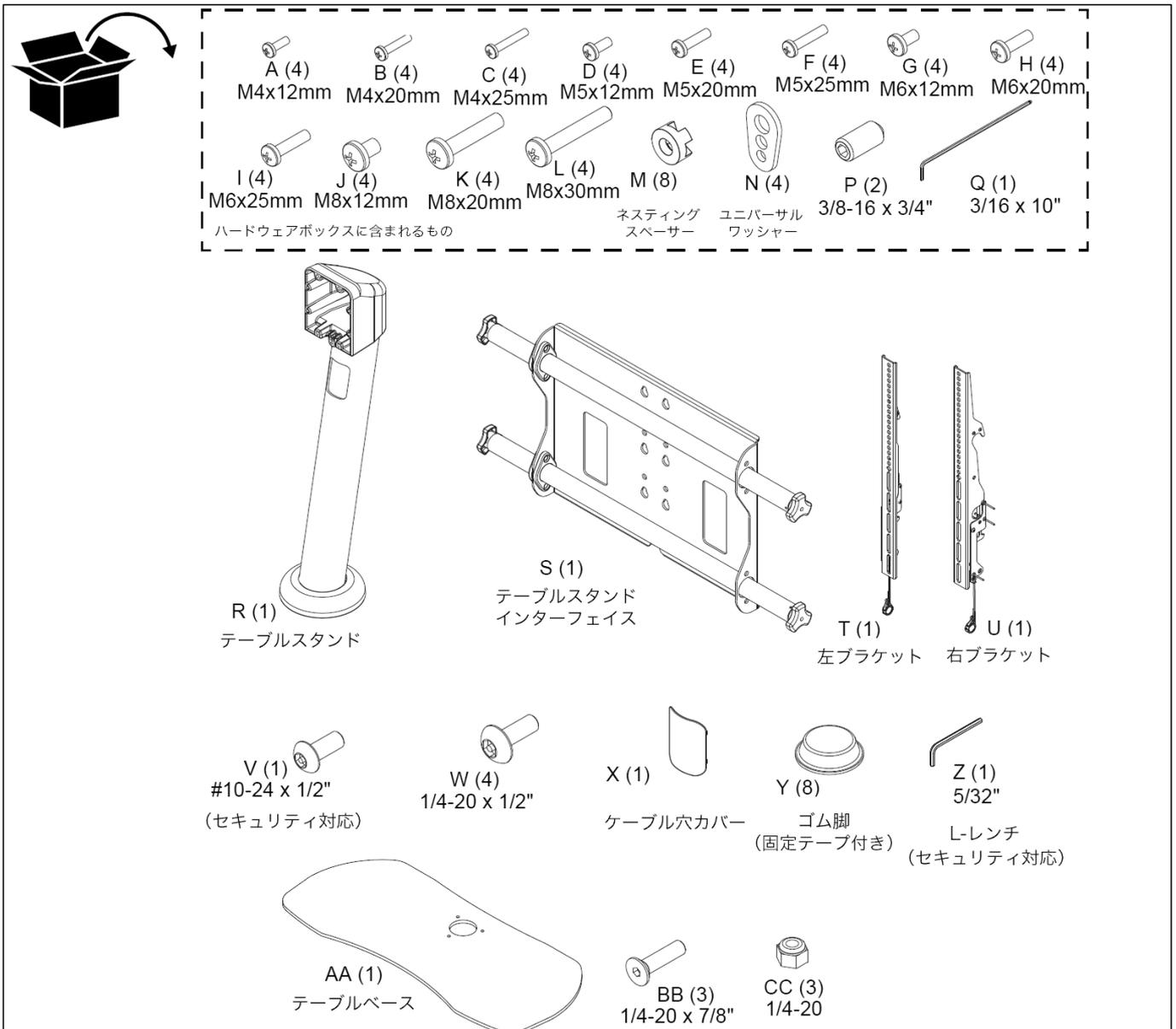


# 組立手順

■本体の組立に最低限準備いただく工具



■本製品の封入物



・下記の内容物が全て同梱封入されているか、ご確認ください。

■組み立ての前に

**⚠** 製品の表記耐荷重を超えると、重傷を負ったり、機器の損傷につながる可能性があります。設置取付業者の責任において、本製品に取り付けられているすべての機器の合計重量が125ポンド (56.7 kg) を超えないようにしてください。

**⚠** この取り付けシステムは、以下の手順で説明されている使用目的にのみ使用してください。メーカーが推奨していないアタッチメント類は使用しないでください。

**⚠** この取り付けシステムを屋外で使用しないでください。

重傷または死亡のリスク！

**⚠** スタンドにリモコンやおもちゃを置くと、子供がスタンドに登ることができ、スタンドが子供の上に転倒することがあります。スタンドにリモコンやおもちゃを置かないでください。

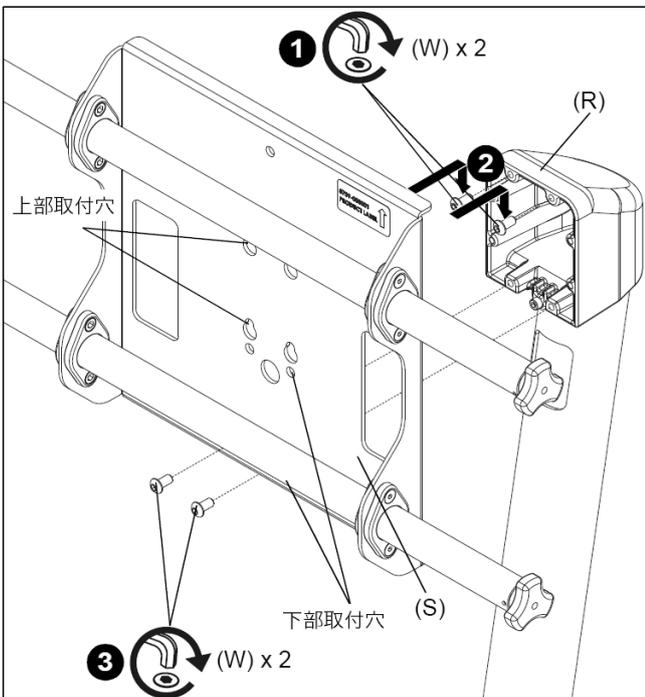
**⚠** 本製品には、ユーザーが修理できる部品はありません。

**⚠** 本製品は、幅が168cm以下のディスプレイで使用するように設計されています。

■組み立て手順

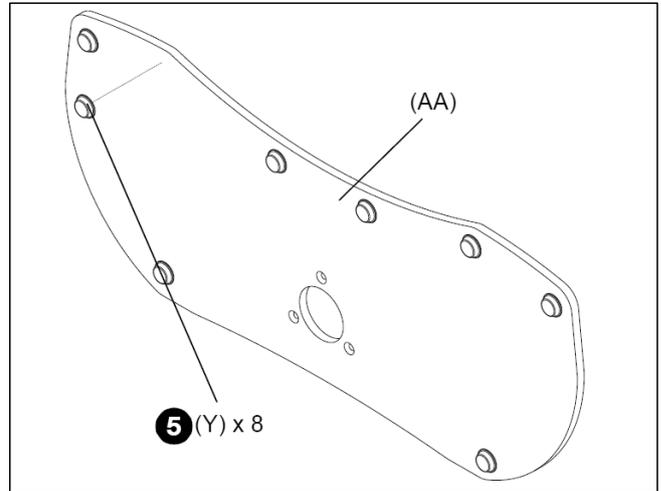
ディスプレイエンクロージャーの組立

1. 2本の1 / 4-20 x 1/2 "ボタンヘッドセキュリティネジ (W) をテーブルスタンド (R) の上部の穴に緩く仮止めしてください (図1を参照)。
2. 1.で仮止めした2本のネジにテーブルスタンドインターフェイス (S) を掛けます。高い位置に設置したい場合には上部の穴を使用し、低い位置の設置には下部の穴を使用してください。 (図1を参照)



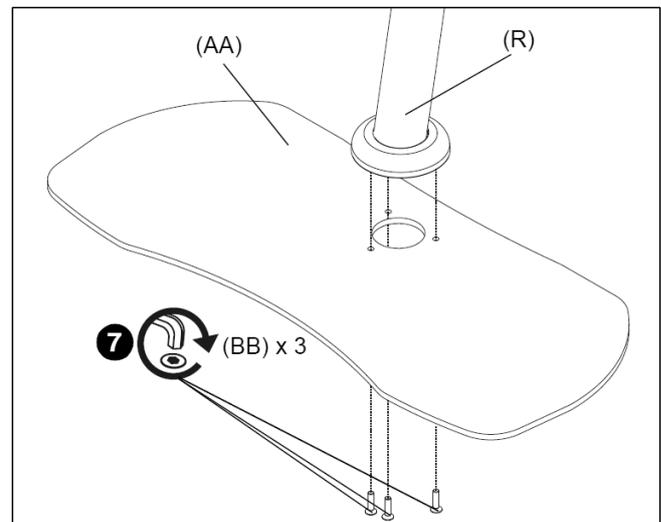
【図-1】

3. 2本の1 / 4-20 x 1/2 "ボタンヘッドセキュリティネジ (W) を使用して、テーブルスタンドインターフェイス (S) をテーブルスタンド (R) に固定します。 (図1を参照)
4. 4本すべてのネジを締めます。 (図1を参照)



【図-2】

5. 8つの接着剤つきゴム足 (Y) をテーブルベース (AA) の下側に貼りつけてください。 (図2を参照)

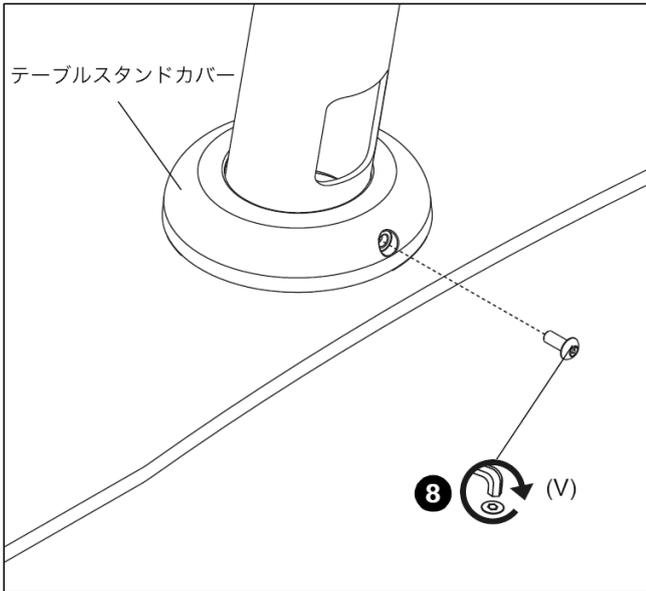


【図-3】

6. テーブルスタンドを机の上に置き、回転機能を用いて、取り付け位置を決定します。

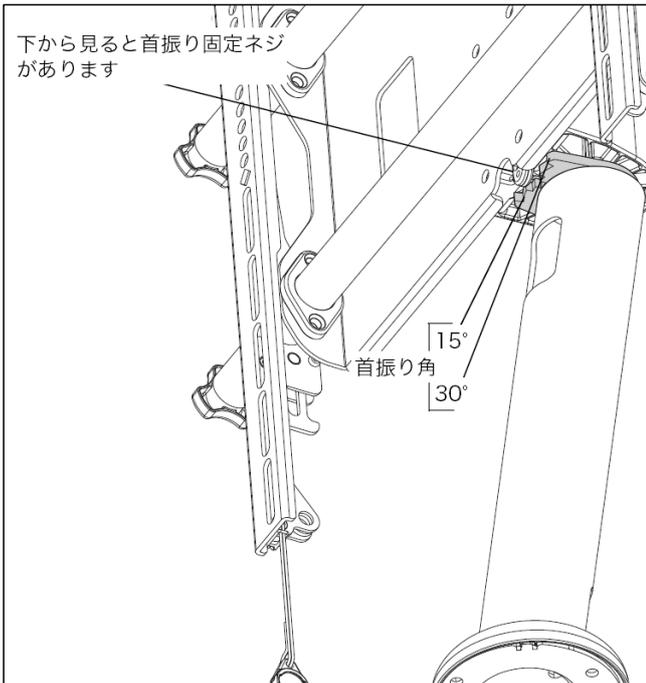
**⚠** 注：回転半径は、+/-15°または30°に設定できます。詳細については、寸法図を参照してください。

7. 3本の1 / 4-20 x 7/8 "皿頭ねじ (BB) を使用して、テーブルベース (AA) をテーブルスタンド (R) に固定してください。 (図3を参照)



【図-4】

8. #10-24 x 1/2 "セキュリティネジ (V) を使用して、テールスタンドカバーをテールスタンド (R) に固定してください (図4を参照)。



【図-5】

⚠ 注：ディスプレイを取り付ける前に、首振り範囲を調整してください。

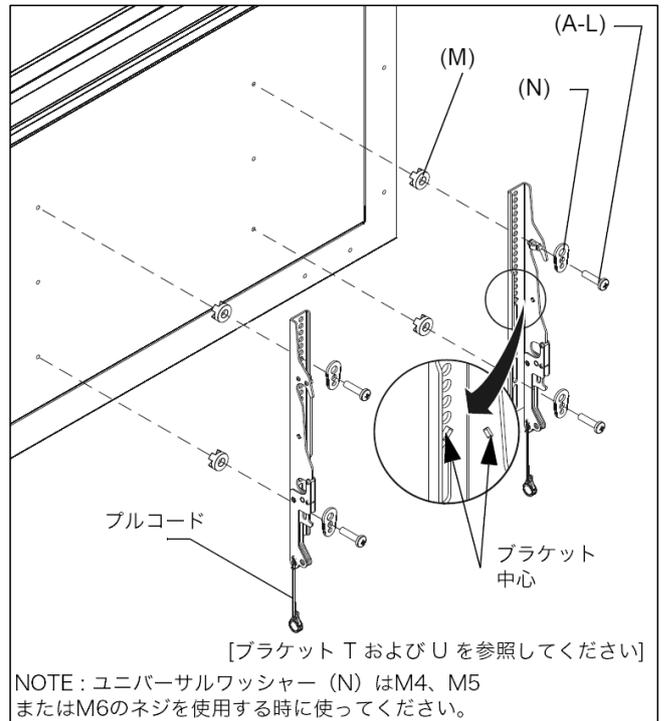
ディスプレイを取付けた後からだと、マウントからディスプレイを取り外さずに首振り範囲を調整することはできなくなります。

9. 5/32 "セキュリティ六角キー (Z) を使用して、回転停止調整ネジを緩め、必要に応じて回転半径を調整します。希望の調整範囲になりたら、回転止め調整ネジを締めます。(図5を参照)

⚠ 警告：火傷、火災、感電、または怪我のリスクを軽減するために、ディスプレイを設置する前に回転止めをする必要があります！ 回転止めが所定の位置にない場合、ディスプレイを過度に回転させるとケーブルが損傷する可能性があります！

設置を進める前に、常に回転部分の固定が行われていることを確認してください！

■ディスプレイにブラケットを取付ける



【図-6】

1. ブラケットの中心 (T および U) を画面の中心に合わせてください。(図6を参照)

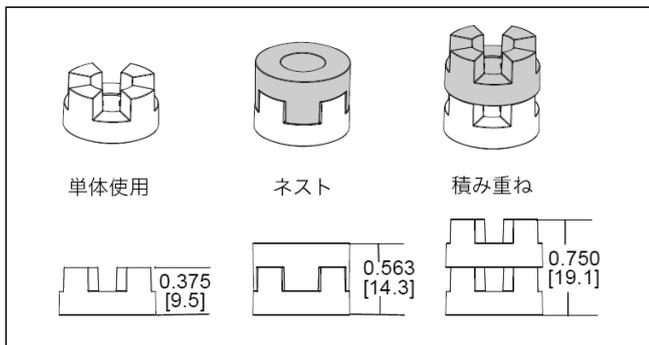
⚠ 注：ブラケットのひし形穴は、マウント中心の目安になります。

⚠ 警告：不適切な設置は、落下による重大な人身傷害または機器の損傷を表示する可能性があります。不適切なサイズのネジを使用すると、ディスプレイが損傷する場合があります。

適切なサイズのネジであれば、ディスプレイの取り付け穴に容易かつ正しくねじ込むことができます。

スペーサーが必要な場合は、同じ直径の長いネジを使用してください。

2.ハードウェアバッグ (A-N) から正しいネジ、ネスティングスペーサー (必要な場合)、およびユニバーサルワッシャー (必要な場合) を選択し、ブラケットをスクリーンの背面に取り付けます。(図6を参照)



【図-7】

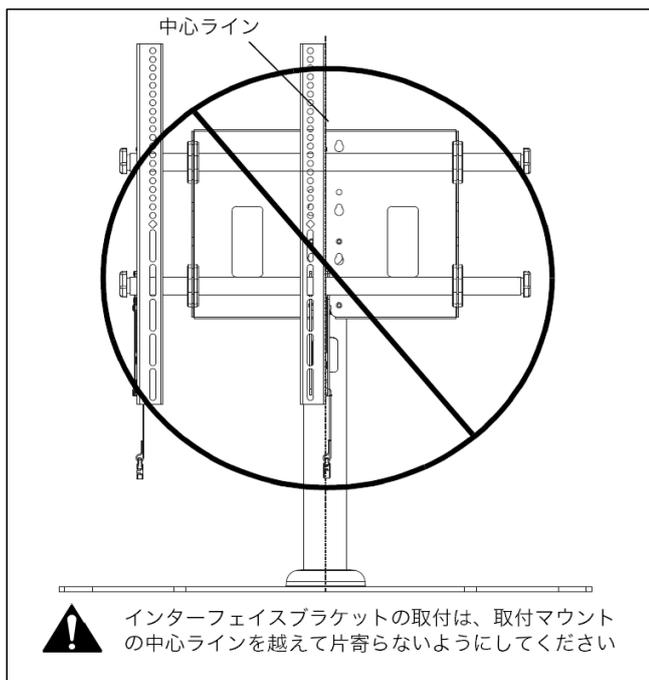
**重要!** : M8ネジにはワッシャーは必要ありません。ユニバーサルワッシャー (N) は、M4、M5、およびM6ネジでのみ使用してください。

**注:** ネスティングスペーサー (M) は別々に使用するか、異なる構成で2つを組み合わせて異なるサイズのスペーサーを作成し適宜の厚みを構成してご使用ください。(図7を参照)

**■マウントへのディスプレイの取り付け**

**重要!** : レールの中央にスクリーンを配置します。

**注:** 両方のインターフェイスブラケット (TおよびU) を壁取り付けセンターラインの片側に配置しないでください! (図8を参照)



【図-8】

1.スクリーンをテーブルスタンドインターフェイス (S) のトップレールの中央に掛けます。(図8を参照)

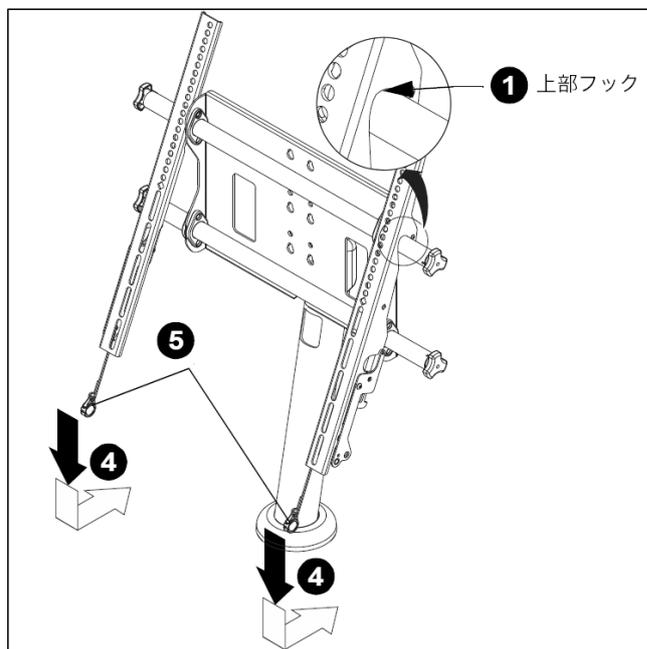
インターフェイスブラケット (TおよびU) のトップフックをテーブルスタンドインターフェイス (S) のトップレールに掛けます。(図8を参照)

**注:** 画面は最初に上側のレールにのみ掛けた状態を「サービスモード」といい、その位置で容易にケーブル接続をすることができます。

2.スクリーンとレールを目的の表示位置に調整します。

3.壁とレールの間でケーブルを配線します。

**■ディスプレイの固定**

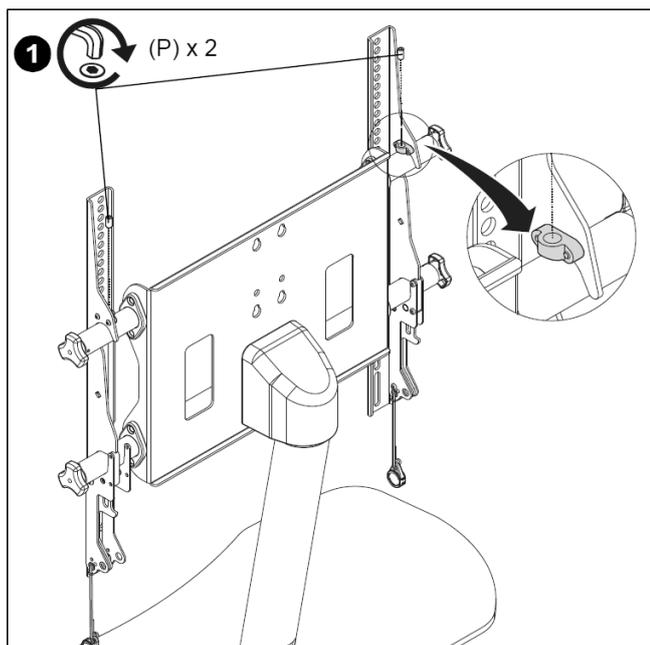


【図-9】

4.プルコードを下に引き、同時に壁側に向けてインターフェイスブラケットを下側のレールに掛かるようにして、ディスプレイの下部をマウントに固定してください。(図9を参照)

5.プルコード (磁石) の端は、ディスプレイからはみ出ないように、金具の金属部分に取付けておいてください。(図9を参照)

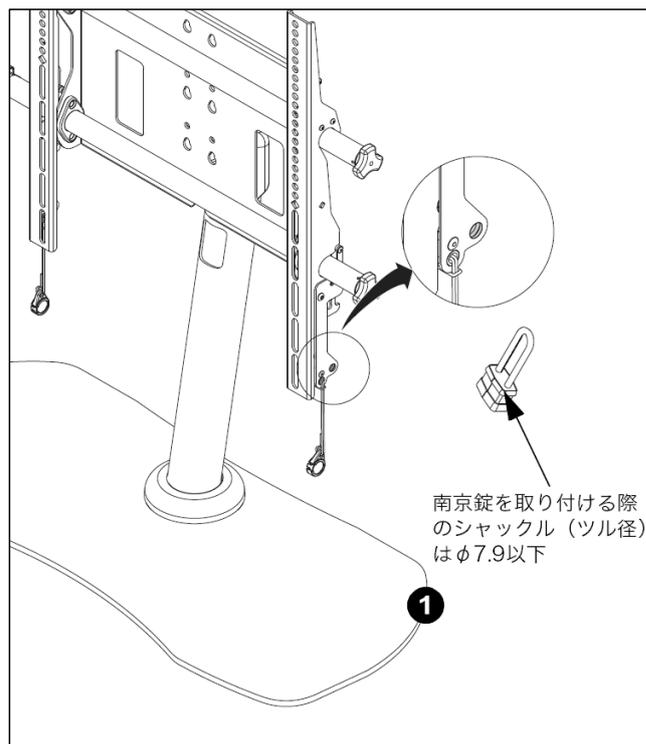
■ディスプレイの固定 (任意)



【図-10】

- 1.各インターフェースブラケットに1本の3 / 8-16 x 3/4 "止めネジ (P) を使用すると、ディスプレイインターフェースブラケットをマウントレールに固定することができます。(図10を参照)

■ロックマウント (オプション)



【図-11】

- 1.セキュリティをより確実にするために、インターフェースブラケットに南京錠 (別途お買い求めください) を追加します。(図11を参照)

⚠ 注 : 南京錠が取り付けられる最大シャックル直径は 5/16 " (7.9 mm) 以下のものを選定してください。